

自衛官候補生【男子】 (陸上・海上・航空自衛隊)募集

応募締切り／①11月18日(金)
 ②12月9日(金)③29年1月13日(金)
 ④2月3日(金)⑤2月24日(金)
 試験日／応募締切日の翌日
 試験場所／①②は陸上自衛隊米子駐屯地、③④⑤は同出雲駐屯地

※試験日・場所等は、追加・変更等される場合があります。

■お問合せ
 自衛隊島根地方協力本部
 電話 0852・21・0015

正しい知識で結核から身を守りましょう！ 結核は現代の病気

明治時代から昭和20年代までの長い間、「国民病」として恐れられた結核。医療や生活水準の向上により薬を飲めば完治できる時代になりました。

しかし、現在でも全国では年間約1万8千人以上の新たな患者が、雲南圏域内では平成23年度に集団感染が発生しました。

冬が近づき風邪やインフルエンザが蔓延する季節になります。「単なるかぜ？」と思わずに、おかしいなと思ったら医療機関を受診しましょう。



結核予防キャラクター
シールぼうや

こんな時は、医療機関を受診しましょう！

- ・咳が長く続いている(2週間以上)
- ・微熱が続いている
- ・体重が減ってきた
- ・体がだるい

結核予防のポイント

- ・年に一度は健康診断を受ける
- ・赤ちゃんにはBCG接種を受けさせる
- ・規則正しい生活を心がけ、免疫力を高める

■お問合せ

雲南保健所(医事・難病支援課)
 電話 0854・42・9666
 保健福祉課／電話 72・1770

楽しさいっぱい！ 図書館探検

飯南町立図書館
 2016年・第70回
 読書週間
 標語「いた、読書。」

読書の秋がやって来ました。当館では10月27日～11月9日の読書週間に合わせて、様々な企画を開催します。

「おたのしみ抽選会」
 期間中、図書館の利用ごとに、抽選補助券1枚をお渡しします。2枚で1回、抽選にチャレンジ。
 ・抽選補助券配布期間
 10月27日(木)～11月9日(水)
 ・抽選期間
 11月10日(木)～11月16日(水)

「石が持つパワーを身近に...」
 「願い石をつくらう」
 染色和紙を使って、世界にたった一つしかないオリジナルの願い石を作ります。(要申込み)



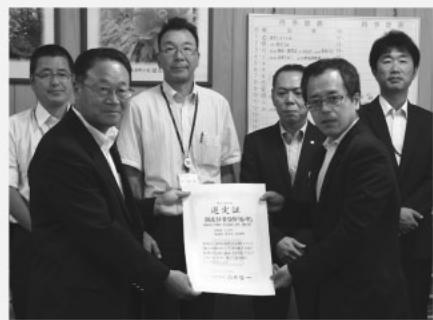
「ハロウィンを楽しもう！」
 「バルーンアート工作」
 カポチャおぼけを作ってお部屋に飾ろう！
 期間 10月27日(木)～10月30日(日)
 場所 飯南町立図書館
 対象 小学生以上
 ■お問合せ
 飯南町立図書館
 電話 72・0301

日時 10月29日(土) 10時～
 場所 生涯学習センター
 共催 工房「モリノワ」
 片づけの知識アップ！
 「身近な片づけ」生前整理まで！
 片づけたいけれど何から始めたら良いの？今すぐ実践できる片づけのポイントを解説。
 日時 11月2日(水) 19時～
 場所 飯南町立図書館
 講師 土池博子氏
 (生前整理アドバイザー)

重点「道の駅」に選定

国道54号沿線の道の駅「頓原・赤来高原・掛合・三次」が、重点「道の駅」に4駅合同で選定されました。

この制度は、道の駅を地方創生の拠点とする先駆的な取り組みをモデル箇所として選定し、関係機関が連携して、支援することを目的としています。(平成26年8月創設)
 今回の選定により、国道54号沿線地域の生活基盤を持続的に維持するため、国の各省庁からの財政支援を受けやすくなります。
 尾道松江線の開通により交通量



中国地方整備局 佐々木政彦道路部長から選定証が交付されました

が減少した国道54号沿線。4駅がさらに連携・協力して、まちの活性化や地域のくらしを持続的に支える環境の構築に取り組みます。

宝くじは広く社会に役立てられています 谷自治振興会が防災用品を整備

(二財)自治総合センターの宝くじの社会貢献広報事業の助成を受け、谷自治振興会が防災用備品として、小型発電機と投光器を整備しました。今後は、地域の防災活動等に活用されます。

(二財)自治総合センターでは、宝くじの社会貢献広報事業として、地域のコミュニティ活動に助成を行い、活動の充実・強化を図ること



で、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与するための事業を行っています。



森林セラピー通信 森のたより

これからの見所案内

セラピーロードを歩いていると、足元をピヨピヨと飛び跳ねる「ヤマアカガエル」を見かけるかもしれません。名前のとおり、主に森の中で生活するこのカエル。まだ雪の残る3月ごろに水たまりなどで産卵し、暖かくなるまで再び冬眠する変わり者です。冬眠前に出会えるのはあと1カ月ほど。写真のように、来春に向け、すでにお腹に卵を抱えたメスに出会えるかもしれません。



ヤマアカガエル

森林セラピー博字講座

セラピーロードには杉のチップを敷いています。景観が整い



池田友紀さん

安心して歩ける道になること、クッションとなり足への負担が軽減されることが理由です。チップは、雨や雪で流されたり風化したりして、自然に土にかえるので、森林セラピーガイドが年1回新しいチップを敷いています。
 新しいチップは歩くたびに杉の良い香りがします。ぜひ気持ちよさを実感してください！
森林セラピスト・セラピーガイドを紹介
 池田友紀さん。町内で「エビオネイチャードガイドオフィス」を立ち上げ、飯南町の動植物のブログガイドとして活躍中。今月号の「見どころ案内」を担当。



先日15立米のチップを敷いた小田川コース

■お問合せ
 産業振興課(地域おこし協力隊)
 電話 76・2214